

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度:令和7年度)

政策	1 産業・雇用戦略			
目指す姿	2 地域資源を生かした成長産業の発展			
施策の方向性	④ 医療福祉・ヘルスケア関連産業の振興			
事業名	医療・健康・防災テック産業創出事業	事業年度	R7 R10	年度～ 年度
部局名	産業労働部	課室名	地域産業振興課	
チーム名	ヘルステック産業チーム			

1 事業実施の背景及び目的

県内企業は、大企業の下請けに依存する中小企業が多く、単独での技術開発や商品開発が難しい現状にある。このため、市場の拡大が見込まれる医療や健康、防災の分野において、社会課題の解決を通して新規市場開拓にチャレンジする企業を育成するとともに、当該分野の課題を技術力で解決する気運の醸成や人材育成を図る。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	社会課題型商品開発協働事業	大学や公設試等の研究開発力の活用による県内企業の新たなイノベーション創出の取組を支援する。	8,547		
2	商品開発型イノベーション人材創出事業	ものづくり企業とスタートアップ企業など異なる立場のステークホルダーが交流できる場を設けることにより、イノベーション創出を担う人材を育成する。	886		
3					
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	9,433	0	0
国庫補助金	新しい地方経済・生活環境創生交付金		4,621		
県債					
その他					
一般財源			4,812	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	報告会(交流会)参加者数(人)【成果指標】									
指標式	報告会(交流会)に参加した人数									
出典	地域産業振興課調べ									
把握時期	当該年度3月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								30	30	30
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業評価調査(目的設定、中間評価、事後評価)

(評価年度:令和7年度)

政策	1 産業・雇用戦略			
目指す姿	2 地域資源を生かした成長産業の発展			
施策の方向性	① 輸送機関連産業の振興			
事業名	輸送機産業好循環サイクル促進事業	事業年度	R7 R9	年度～ 年度
部局名	産業労働部	課室名	地域産業振興課輸送機産業振興室	
チーム名	輸送機産業振興チーム			

1 事業実施の背景及び目的

裾野が広く、安定した成長が見込まれる輸送機関連産業の更なる発展のため、県内外のTier1企業等との取引拡大を促進する必要があることから、県内輸送機関連企業から寄せられたニーズに対応したソフト、ハード双方の支援を行い、新規参入や取引拡大、雇用の確保を後押しし、出荷額の向上ならびに競争力の強化を図る。

2 事業概要及び財源

(単位:千円)

	事業内訳	概要	令和7年度 予算額	令和6年度 決算(見込)額	最終年度 決算(見込)額
1	人材の確保・育成支援事業	有識者等を講師として品質管理、原価管理、問題解決の手法等について連続講義を実施し、企業の中核人材を育成する。	1,247		
2	研究開発支援事業	輸送機関連のTier1企業等との新規取引、取引拡大を目指す県内企業に対し、新技術・新工法、試作品の製作などの研究開発を支援する。	7,527		
3	パワーアップ設備導入支援事業	輸送機関連のTier1企業等との新規取引、取引拡大に伴う県内企業の設備導入を支援する。	15,000		
4					
5					
その他合計 (件)					
財源内訳		左の説明	23,774	0	0
国庫補助金		新しい地方経済・生活環境創生交付金	11,797		
県債					
その他					
一般財源			11,977	0	0

3 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

【指標Ⅰ】

指標名	本事業を活用した県内輸送機関連企業の従業員1人当たりの生産額の増加率(%)【成果指標】									
指標式	$(\text{当年度従業員1人当たり生産額} - \text{前年度従業員1人当たり生産額}) \div \text{前年度従業員1人当たり生産額} \times 100$									
出典	輸送機産業振興室調べ									
把握時期	翌年度7月									
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a								3	3	3
実績b										
b/a								0.0%	0.0%	0.0%

【指標Ⅱ】

指標名										
指標式										
出典										
把握時期										
年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度
目標a										
実績b										
b/a										

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することができない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)